

基礎デザイン学科		学科理念・教育目標		造形学部ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)	
		現代はIT 技術を基盤とした情報サービスの高度化と、AI によるビッグデータの解析と運用によって社会のかたちが大きく変容しようとしています。又、気候変動を抑制するために、エネルギーインフラも重要な曲り角を迎えています。国内においては超高齢化社会と地域の過疎が問題となる一方で、遊動の時代を迎えてインバウンドの増加にともなう新たな産業のかたちが模索されはじめています。つまり、人間社会のしくみや産業や生活のあり方、そして自然や環境との接し方に関して、劇的な変革が起っているのです。		DP1 専門的な知識を理解し深めることができる。 DP2 専門分野の基盤となる文化や諸科学について総合的に理解している。 DP3 制作・研究を深め広げる技能を身につけている。 DP4 他者に伝える表現能力および他者とともに考える対話能力を身につけている。 DP5 批判的思考を働かせ、課題や主題を自主的に設定することができる。 DP6 論理的思考・創造的思考を働かせ、独創的な課題解決の判断や構想ができる。 DP7 制作・研究に幅広い関心と高い意欲を持ち、社会のなかで主体的に取り組むことができる。	
		それにともなって、デザイン領域の果たすべき役割もまた極めて多様となり求められる職能の姿も変化しています。とりわけ戦後、工業を核として経済発展を遂げてきた社会は、急速な変化を強いられ、自ずと新たな視点にたつ産業分野の創出と、その根本をなす生活環境を見つめなおすべき時代を迎えています。			
		このような激動する今日の環境にあって、絶えずデザインの思想と方向性を捉え直しながら、人間生活に起こりうる課題を発見し、そこに有効な解決を次々と生み出していくためには、世界や社会の諸問題を総合的に捉えうる包括的かつ自省的なデザイン教育が不可欠であるといえます。			
		本学科はデザインを俯瞰・総合する視点をもって昭和42（1967）年の発足以来、様々な改革を重ねながら今日に至っていますが、現代の社会変革のなかで、デザインの凡領域的な基礎研究というテーマと実践行為を教育目標とする〈基礎デザイン学〉の意味は今日ますます重要となっています。			
		〈基礎デザイン学〉の意味			
		〈基礎デザイン学〉の「基礎」とは、デザインの専門教育の前段階としての基礎訓練を意味するものではなく、社会の環境に即して柔軟に問題を捉え直していくための幅広いデザイン概念を意図しています。ゆえに〈基礎デザイン学〉は、社会に相即しながら、デザインの各専門領域、あるいは広義の造形一般に通底する新たな問題の水脈を掘り起こしていくデザインの創造的な教育・研究分野であります。			
		〈基礎デザイン学〉の「基礎」という意味の第二の観点は、社会形成の起点となる原初的な環境形成ムーブメントとして捉えていることです。「デザイン」という概念は近代に成立しましたが、デザインという行為そのものは人類の発生とともにあり、ここではデザインを人と人、人と物、人と環境との原初的な「交わり」や「対話」や「関わり」の問題、すなわち「世界の成り立ち」として捉え直しています。デザインが広く「環境形成」の問題であるという認識はもとより、自然言語とのかかわりへも視野が拡張され、また現代の人とテクノロジーとの界面を考えるインターフェイスのデザインという新たな課題も問われているのです。			
		〈基礎デザイン学〉はデザインの現場を広く社会的、文化的、心理的な文脈に求め、デザイン問題群のインターディシプリナリー（学際的）な基礎づけやグランド・			

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
造形総合科目	I 類必修	造形総合・絵画Ⅰ 造形総合・彫刻Ⅰ							
	I 類選択必修	造形総合・絵画Ⅱ 造形総合・彫刻Ⅱ 造形総合・デザインⅡ 造形総合・工芸Ⅱ 造形総合・メディア表現Ⅱ							
学科別科目	I 類必修	デザイン論ⅠA デザイン論ⅠB 色彩論Ⅰ 形態論Ⅰ	コミュニケーション実習 言語表現論 表示方法論Ⅰ	デザイン論ⅡA デザイン論ⅡB 色彩論Ⅱ 形態論Ⅱ	記号論ⅠA 記号論ⅠB	デザイン論ⅢA デザイン論ⅢB	デザイン論ⅣA デザイン演習Ⅱ		
	I 類選択必修			表示方法論Ⅱ 表示方法論Ⅲ テキスト研究 デジタルイメージ研究	知覚方法論 デジタルメディアとデザイン ヴァジュアルデザイン研究 タイポグラフィ研究	デザイン演習Ⅰa デザイン演習Ⅰb デザイン演習Ⅰc デザイン演習Ⅰd デザイン演習Ⅰe デザイン演習Ⅰf デザイン演習Ⅰg	デザイン演習Ⅰh デザイン演習Ⅰi デザイン演習Ⅰj デザイン演習Ⅰk デザイン演習Ⅰl デザイン演習Ⅰm デザイン演習Ⅰn		
	Ⅱ類選択必修					言語論 コミュニケーション論 オートバイエーシス論	文化記号論 タイポグラフィ論 現代科学論	人工知能論 映像工学 社会学特論	詩学 デザイン記号論
	Ⅱ類選択		コンピュータ演習Ⅰ プロダクト材料演習		シルクスクリーン演習	コンピュータ演習Ⅱ	デザイン論ⅣB		
			Design Project E						
卒業制作						卒業制作・卒業論文			